前回(3/16発信分)からの変更点

【前提方針】リーグ開催の考え方(優先順位)

1．選手の安全管理→2．選手育成(試合機会の確保)→3．強化(順位付け)

【変更内容】

U-12年代

【変更点】

・U-12選手権への反映方法について
試合数の確保は目指しつつも、全節終了が難しい場合、
区切りのよい結果(例:前期終了時点)の反映を認める等、
FAの判断に委ねる。

U-15年代
U-15年代女子
U-18年代

【変更点】

・年間を通して1回戦制を可能にする。

※次ページより、詳細説明

U-12年代：当初の基本条件

●リーグ戦参加条件に制限なし
●複数チームの参加がオープン
●土日で最大2試合まで認める。年間を通してバランスよく
　カレンダーを置く
●年間20ゲーム程度のリーグ戦を実施
●年間（最低4月～10月）を通した基軸となるリーグ戦

補足事項
【開催目的】年間リーグ（8人制）にて試合を重ね、テクニック（技術・判断）を向上させる
【全日本U-12選手権出場チームの決め方】
①都道府県リーグ参加しているチームがJFA 全日本U-12サッカー選手権大会 都道府県大会に参加できる
②都道府県代表決定はリーグの結果を反映させ行うものとし、代表決定のための大会方式については都道府県協会に委ねる

U12年代：3/16発信の特別措置

① 4月開始が可能な場合・・・・・・「当初の基本条件」の変更は不可

② 5月以降に開始が遅れる場合・・・「当初の基本条件」のうち、下記のみ変更可能

現行

土日で最大 **2** 試合まで認める。

→

変更後

土日で最大 **4** 試合まで認める。

※1日の最大可能試合数は**2**試合までとする

※2連休・3連休・4連休のいずれでも、
最大可能試合数は**4**試合までとする

U12年代：今回の特別措置

① 4月開始が可能な場合・・・・・・「当初の基本条件」の変更は不可
② 5月以降に開始が遅れる場合・・・「当初の基本条件」のうち、下記のみ変更可能

	現行		変更後
3/16 変更後	土日で最大 **2** 試合まで認める。	→	土日で最大 **4** 試合まで認める。

※1日の最大可能試合数は**2**試合までとする

※2連休・3連休・4連休のいずれでも、最大可能試合数は**4**試合までとする

4/3 変更後

■U-12選手権への反映方法について

前提条件として、前回指し示した土日(2日以上の連休)で最大4試合認める方針のもと、
当初予定していた試合数の消化は目指す。
但し、リーグの開始時期によって全ての節の消化が難しいと判断される場合は、
区切りの良いタイミング(例:前期終了時点等)の結果を
JFA 全日本U-12サッカー選手権大会 都道府県大会に反映することを認める